

第6回永楽館歌舞伎

第6回永楽館歌舞伎への意気込みを、座頭の片岡愛之助さんが語りました。

片岡愛之助さんコメント

今年も出演させていただく永楽館歌舞伎は、私にとってライフワークのようなものになっています。一番好きな芝居小屋といっても過言ではありません。毎回勤めさせていただいたたびに、ふるさとに帰ってきたような気持ちにさせていただいています。

1本目の『伽羅紗』は、平成21年に徳島のシスティーナ歌舞伎で演じられた演目です。今回はお芝居のウエイトを増やし、観客の皆様にも分かりやすいものにしていきます。

『口上』をさみ、『弥生の花浅草祭』を踊ります。

この舞踊は以前から永楽館でやりたいと思っていました。都会の大劇場では感じることでできない、毛振りの風までも感じることでできる舞台になるのではないかと楽しみにしています。

(出石永楽館) 柿落公演の

とき、何とか3回続けられたら、と思っていました。それが今年6回目の公演が開催されます。

こうなったら末永く続けていきたいと願っています。できたら公演日程も少しずつ延ばしていきたいですね。



▲片岡愛之助さん

◆永楽館歌舞伎

▽日時 11月5日(火)初日、10日(日)千種楽

第一部 午前11時30分開演

第二部 午後4時 開演

(開場：開演時間の30分前)

※7日(木)・10日(日)は第一部のみ

歌舞伎公演に先立ち、幹部俳優が出石城下町をパレードする「お練り」を開催します。どうぞお楽しみに。

▽日時 11月3日(日)・祝午後2時30分

《問合せ》出石永楽館

☎52-5300

イラストレーター黒田征太郎さんと

ラム描き

ラムサール条約湿地をPRする絵を描こう！

平成24年7月、ラムサール条約湿地となった市内の「円山川下流域・周辺水田」。



▲円山川下流域・周辺水田



▲黒田さんの絵に見入る子どもたち(H24.9.29)

その素晴らしさを多くの方に伝えていくため、黒田征太郎さんと一緒に、円山川の風景や生きものの絵を描きます。あなたの絵で、「円山川下流域・周辺水田」の魅力をPRしてください。

▽日時 10月19日(土)午後1時30分～4時

▽集合場所 豊岡市エコハウス(城崎町今津)

▽対象 市内在住の小学4年生～高校生

▽定員 20人(申込多数の場合は抽選)

▽受付期間 9月25日(水)～10月11日(金)

▽参加費 無料

※当日は、円山川を船で遊覧した後、絵を描きます。参加者には、記念グッズをプレゼントします。絵は、市内施設で展示するほか、普及啓発冊子等を作成するなど、ラムサール条約湿地のPRに活用します。

《申込み・問合せ》カウントリ共生課 ☎21-9017

豊岡市臨時職員募集

職種	募集人数	応募資格	職務内容など	勤務条件
ボイラー技士	2人	ボイラー技士免許2級以上	五荘小学校または豊岡南中学校のボイラーの運転・管理	給料：日額8,000円 勤務：週5日(38時間45分) 休日：土・日曜日の週2日 ※休日に行事があった場合は平日と振替え

《選考方法》面接試験 ※10月22日(火)予定
採用者には健康診断結果等の写しを提出していただきます。

《雇用期間》11月15日～平成26年3月24日

《申込方法》職員課にある申込書に必要事項を記入

の上、ボイラー技士免許の写しを添えて職員課に提出

《申込期限》10月11日(金)必着
※土・日曜日、執務時間外を除く

《申込み・問合せ》職員課 ☎23-1326

ふるさとづくりのために
環境経済に取り組んでいます！

株式会社中川工務店(竹野町竹野)

―建物外部での木造耐震補強工事―

「環境を良くする事業で経済効果が生まれることにより、環境と経済は互いに発展し合う」。このような環境経済型事業に取り組む企業にインタビューします。
《問合せ》環境経済課経済係 ☎ 23-4480



―木造耐震補強工事とは？―

当社の木造耐震工事は、ウッドピタという工法を採用しています。この工法は、名古屋大学と矢作建設工業(株)が共同開発したもので、(財)日本建築防災協会の技術評価を取得しています。

施工は非常にシンプルで、建物の外壁に「ブレース」という筋交いを取り付けるだけです。事前に調査を行い、耐震に効果的な部分を選定し、取り付けます。

また、建物の外観が気になる方には、フレームタイプの商品もあります。

―在来工法と比較して優れているところは？―

在来工法は室内施工ですので、工事中は部屋が使えませんし、南側に窓が多い日本の住宅では、窓をふさぐ必要があります。

ウッドピタは外付け工法な



▲フレームタイプ

ので、そのようなことはなく補強できます。

―環境に良い部分は？―

在来工法だと、建物内部での大掛かりな撤去・解体工事になります。当工法では、ほとんど廃棄物が発生しません。また、騒音・振動・ホコリが少なく、周辺環境への悪影響も軽微です。

―施工に掛かる費用は？―

平均的な費用は、おお



▲ブレースタイプ

むね200万円です。この費用は、求める耐震性能で異なります。
なお、県や市の補助金の対象になりますので、実際の負担額は、最大で3分の2程度になります。

―今後に向けた取組みは？―

豊岡市内には、古い木造住宅が多いにもかかわらず、耐震に関する意識はまだ希薄です。命にかかわる地震への備えとして、木造住宅の耐震工事の重要性を、行政などと連携しながら訴えていきたいです。

当社は、学校などの公共建築物の耐震工事を多く手掛けており、実績・経験に自信があります。

耐震に関する相談や見積などは無料ですので、ぜひ、気軽に相談してください。

※詳細は、問い合わせください。☎ 47-11120

事業承継を考える

事業承継するなら、絶対に「今でしょ！」

⑥

戦後、日本が飛躍的な発展を遂げたのはなぜでしょう？

① 敗戦で旧来の経営者層が身を引き、若く未経験な人々が経営を担った。

② 最新の機械や手法を使い効率よく経営ができた。

③ 金融が未発達で親族からしか借りられなかった。

それによって成功した経営者の事業承継が問題といわれていますが、全く心配はありません。



歴史は繰り返すとい

いますので、同じ事をすればいいんです。

① 先代経営者が身を引く。

② 若い後継者が新しい設備と感覚で業務を見直す。

③ 全ての資金を後継者に渡す。

当時と違うのは、伸びる市場が日本に少なく海外にあることです。

事業承継の節税策を挙げるなら、
○ 配偶者に健康で長生きをしてもらってください。
↓ 贈与税の配偶者控除や、相

続税の配偶者の税額軽減と特典が多いです。

○ いいおじいちゃん・おばあちゃんになって孫に贈与しましょう。

↓ 110万円の基礎控除を使つての贈与や、住宅資金の贈与の非課税制度を利用できます。

○ 同居の後継者の家は、先代が建てましょう。
↓ 親子ならタダで住んでも課税されません。

事業承継が必要だとお考えなら、「今でしょ！」。もう、スタートが遅れています。

思い切つてやりましょう。失敗すればやり直す、儲けは「倍返しで！」の気持ちで。

なお、税金のことは、税理士などの税の専門家に相談してください。

《問合せ》豊岡市事業承継支援ネットワーク事務局 (環境経済課内)

☎ 23-4480

